小6 社会 歴史 縄文～江戸 一問一答（20問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 3世紀に邪馬台国を治め、30ほどの国を従えた女王はだれか

(2) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいを何というか

(3) 大阪府堺市にある、日本でいちばん大きな前方後円墳を何というか

(4) 弥生時代に、とれた米をたくわえるためにつくられた、床の高い倉を何というか

(5) 645年に中臣鎌足とともに蘇我氏をたおし、のちに天皇となった人物はだれか

(6) 仏教の力で国を治めようと、国ごとに国分寺を建て、東大寺に大仏をつくらせた天皇はだれか

(7) 推古天皇のもとで蘇我馬子と協力し、十七条の憲法や冠位十二階を定めた人物はだれか

(8) 娘を天皇のきさきにして大きな力を持ち、「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族はだれか

(9) 漢字をもとにして、日本でつくられたひらがなとかたかなをまとめて何というか

(10) 710年に、奈良につくられた都を何というか

(11) 将軍が家来の武士の領地を守り、武士は戦いのときに命がけで戦うという関係を何というか

(12) 室町幕府の8代将軍で、京都の東山に銀閣を建てた人物はだれか

(13) 鎌倉幕府の執権として、九州に攻めてきた元の大軍と戦った人物はだれか

(14) 長篠の戦いで武田氏を破り、安土城を建てて天下統一を進めた人物はだれか

(15) 大阪城を本拠地にして全国を統一し、検地や刀狩を行った人物はだれか

(16) 1549年に日本に来て、キリスト教を伝えた宣教師はだれか

(17) 「東海道五十三次」など、各地の風景の浮世絵をえがいた人物はだれか

(18) 1600年に、徳川家康が石田三成らの軍を破った、「天下分け目の戦い」とよばれる戦いを何というか

(19) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくった人物はだれか

(20) 江戸時代に、町人や百姓の子どもたちが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか